

健001	項目名	児童館運営費	新規事業
------	-----	--------	------

予算書項目	児童館運営費	ページ	31
-------	--------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 児童家庭課
-----	-------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	児童福祉費
目	児童福祉総務費

(単位:千円)

補正前額	98,850
------	--------

要求額	10,238
-----	--------

総務部長段階査定額	3,179
-----------	-------

市長段階査定額	4,950
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	4,950
計	4,950

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】指導係 0857-20-3462

【9次総の施策体系】1101

【事業の経過及び背景】

児童館は放課後や休日等に子どもたちが安心して遊んだり、活動したりする拠点として大きな役割を果たしており、安全で充実した運営が求められている。

地域型9館(下味野、西品治、国安、古海、馬場、円通寺、湖南、西円通寺、倭文)
 保育型(東郷)
 小規模6館(大杵、宮長、上町屋、中井二、曳田、上山手)

【事業の目的及び効果】

施設の充実と安全性を図るため、馬場児童館の耐震補強工事、古海児童館の公共下水道接続工事を実施し、適切な施設管理を行う。

【事業の内容】

- 馬場児童館
耐震補強工事実施に向けた、調査・設計業務の実施
補強計画及び実施設計業務委託 3,179千円
- 古海児童館
排水施設である浄化槽を撤去し、公共下水道への接続工事
公共下水道工事切替工事、下水道事業受益者負担金等 1,771千円

健002	項目名	保育所緊急整備事業費補助金	新規事業
------	-----	---------------	------

予算書項目	私立保育園運営施設助成費	ページ	33
-------	--------------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 児童家庭課
-----	-------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	民生費
項	児童福祉費
目	保育所費

(単位:千円)

補正前額	0
------	---

要求額	98,146
-----	--------

総務部長段階査定額	98,146
-----------	--------

市長段階査定額	98,146
---------	--------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	65,431
地方債	0
その他	0
一般財源	32,715
計	98,146

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理企画係 0857-20-3461</p> <p>【9次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 近年の保育需要の増大により保育ニーズの低年齢化が進むなか、保育園の収容力不足の解消や幼保連携の推進を図るため、対応施設の整備が必要となっている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 国の待機児童対策として創設された「安心こども基金」の補助事業として、民間法人が計画している保育所施設整備に対する助成をおこない、保育所定員の増加や保育環境の充実などを図る。</p> <p>【事業の内容】</p> <p>①認定こども園 補助金交付先 さくら幼稚園保育園 学校法人 東部学園 整備内容 大規模改修（保育室床面積の拡充） 総事業費 8,964千円 助成額 6,723千円(補助率3/4)</p> <p>②久松保育園 補助金交付先 社会福祉法人あすなろ会 整備内容 大規模改修（保育室等の床面積拡充・機械設備の更新） 総事業費 122,483千円 助成額 91,423千円(補助率3/4)</p>

健003	項目名	各保育園特定補修費	新規事業
------	-----	-----------	------

予算書項目	保育園施設整備費	ページ	33
-------	----------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 児童家庭課
-----	-------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	民生費
項	児童福祉費
目	保育所費

(単位:千円)

補正前額	20,189
------	--------

要求額	7,550
-----	-------

総務部長段階査定額	7,215
-----------	-------

市長段階査定額	7,215
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	7,215
計	7,215

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理企画係 0857-20-3461</p> <p>【9次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 保育園施設の経年劣化による改修、破損修理、樹木成長による剪定伐採等、良好な保育環境を維持するため、施設管理者は適切な管理を行う必要がある。</p> <p>【事業の目的及び効果】 保育室増築による年齢ごとの保育実施による環境改善や、危険個所の補修を行うことによる安全確保など、良好な保育環境の確保に努めるもの。</p> <p>【事業の内容】 各保育園維持修繕の実施。</p> <p>①福部すなっこ園 中庭タイルの破損や沈下による段差解消のための修繕 タイル取替修繕 3,165千円</p> <p>②千代保育園 保育室増室工事に向けた調査設計委託 基本設計及び実施設計業務 2,165千円</p> <p>③大正保育園 遊戯室の反響音改善のため天井吸音板張り改修 天井ボード取替工事 1,885千円</p>

健004	項目名	保育園耐震改修等事業費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	保育園施設整備費	ページ	33
-------	----------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 児童家庭課
-----	-------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	一般会計
款	民生費
項	児童福祉費
目	保育所費

(単位:千円)

補正前額	706,851
------	---------

要求額	529,435
-----	---------

総務部長段階査定額	518,713
-----------	---------

市長段階査定額	518,713
---------	---------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	481,600
その他	0
一般財源	37,113
計	518,713

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理企画係 0857-20-3461</p> <p>【9次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成21年度の耐震診断の結果、耐震性の低い保育園の早期改築が求められている。</p> <p><これまでの経過> 平成24年度 大正保育園改築工事・白兔及び美和保育園の基本及び実施設計並びに地質調査を実施。 平成25年度 白兔保育園及び美和保育園（1期）の改築工事、賀露保育園及び富桑保育園の基本及び実施設計並びに地質調査を実施。賀露保育園用地造成の実施 平成26年度 富桑保育園、美和保育園2期の改築工事。白兔保育園の解体、外構工事実施など</p> <p>【事業の目的及び効果】 耐震整備を行うことで、安全、安心な保育環境を創造する。併せて、施設収容力を拡大することにより鳥取市全体の保育需要と保育環境の充実に資する。</p> <p>【事業の内容】</p> <p>①改築工事の追加（平成25年度に実施した設計業務を基に改築を行う。） ・賀露保育園 構造：木造平屋建 延床面積：983㎡ 定員：120名 本体工事、備品購入等 424,680千円</p> <p>②設計業務の追加 ・美保保育園 基本及び実施設計、各種調査業務・用地の一部取得 設計、土地購入等 93,938千円</p> <p>③その他 ・白兔保育園 外構工事に伴う隣接敷地の借上げ 95千円</p>

健005	項目名	公衆浴場確保対策補助金	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	公衆浴場運営補助金	ページ	35
-------	-----------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 中央保健センター
-----	----------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	保健衛生費
目	保健衛生総務費

(単位:千円)

補正前額	2,172
------	-------

要求額	1,000
-----	-------

総務部長段階査定額	1,000
-----------	-------

市長段階査定額	1,000
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	500
地方債	0
その他	0
一般財源	500
計	1,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】 予防係 0857-20-3191

【9次総の施策体系】 3201

【事業の経過及び背景】

自宅に風呂を所有していない方や、自宅の風呂の管理が困難な高齢者等にとって、一般公衆浴場は衛生的な日常生活を送るために必要な施設である。利用者が低額で入浴できるよう、物価統制令（昭和21年3月3日勅令第118号）により入浴料金に上限が定められているため、公衆浴場の運営は経営的な制約を受けている。この公衆浴場の運営費・施設整備費に対して県・市で助成することにより、公衆浴場の経営の安定を図り、市民の公衆衛生基盤を安定的に確保する必要がある。

【事業の目的及び効果】

公衆浴場の運営費・施設整備費に対し助成を行うことにより、経営の安定及び地域住民の公衆衛生基盤の確保を図る。

【事業の内容】

宝温泉において老朽化により機能低下しているボイラーを省エネルギー型のものに更新する計画があり、その費用に対して一定の補助をする。

総事業費 7,128千円
 助成額 1,000千円(補助率1/2、補助限度額2,000千円)

健006	項目名	1歳6か月児健康診査費	新規事業
------	-----	-------------	------

予算書項目	1歳6か月児健康診査費	ページ	35
-------	-------------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 中央保健センター
-----	----------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	保健衛生費
目	母子保健費

(単位:千円)

補正前額	4,531
------	-------

要求額	260
-----	-----

総務部長段階査定額	260
-----------	-----

市長段階査定額	260
---------	-----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	260
計	260

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】母子保健係 0857-20-3196

【9次総の施策体系】1101

【事業の経過及び背景】
乳幼児の健康の保持増進を図るためには、定期的に健康診査を受け健康状態を明らかにする必要があり、市町村では母子保健法第12条に基づき義務健診を実施している。今年度、県下統一となっている健診項目の改正が行われたため、当該データを管理しているシステムの改修が必要となっている。

【事業の目的及び効果】
システム改修を行うことにより、保健師による個別の訪問指導などで健診データを活用し、幼児の健康支援に役立てる。

【事業の内容】
健康管理システムの改修
データベース項目の追加、画面レイアウトの追加等 260千円

健007	項目名	こども家庭支援事業費	新規事業	○
------	-----	------------	------	---

予算書項目	こども家庭支援事業費	ページ	31
-------	------------	-----	----

所属名	福祉保健部健康・子育て推進局 こども発達・家庭支援センター
-----	----------------------------------

年度	H26
----	-----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	児童福祉費
目	児童福祉総務費

(単位:千円)

補正前額	6,840
------	-------

要求額	1,700
-----	-------

総務部長段階査定額	1,700
-----------	-------

市長段階査定額	1,700
---------	-------

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	1,700
地方債	0
その他	0
一般財源	0
計	1,700

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要

【問合せ先】家庭支援係 0857-20-0122

【9次総の施策体系】1101

【事業の経過及び背景】

妊娠期から養育者の不安や悩みなどの相談に応じ、関係機関と連携を図りながら、支援を行っているが、家族等の支援が十分に得られないため、産後の休養ができなかったり、メンタル不調や強い育児不安を抱え、育児が十分に行えないなど、特に支援が必要な母子に対して、産後の母の休養や母体ケア・乳児ケアの提供が必要となっており、国の「妊娠・出産包括支援モデル事業」を活用して取り組む。

【事業の目的及び効果】

妊産婦等の支援ニーズに応じ、次の3つの事業による妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を包括的に行い、安心して妊娠・出産・育児が行える環境を整え、子育てを支援する。

【事業の内容】

①母子保健相談支援事業：望まない妊娠であったり、母のメンタル不調や育児不安が強い、経済的に困窮しているなど、特に支援が必要な妊産婦に対して、支援のコーディネートを行う。

②産前・産後サポート事業：妊産婦の悩みや子どもの発達・養育等の相談に応じるとともに、生後4か月までの乳児の一時預かりを行う。

③産後ケア事業：家族等から十分な援助が受けられず、かつ、体調不良や育児不安等がある産婦と概ね生後3か月までの乳児に最長7日間の母子宿泊ケアを提供する。